

事業名	大学誘致の推進		
主管部	企画経営室		
事業概要	旧曳舟中学校・旧西吾孀小学校跡地及び旧すみだ中小企業センターに大学を誘致することで、若者の流れを呼び込み、地域経済の活性化や地域のにぎわいを創出する。		令和元年度（千円） 当初 1,025,160 <hr/> 平成30年度（千円） 当初 51,623 補正後 54,663
			期間 H20～
現在の進行状況	【千葉大学】 ・旧すみだ中小企業センター大規模改修工事に係る基本及び解体設計の完了及び起工（起工：令和元年9月） ・大学との受託研究やすみだ版UDC（ ）に関する協議 【電子学園】 ・文部科学省による専門職大学設置認可に関する実地調査の立会い ・設置予定の専門職大学名が、「i 専門職大学」から「情報経営イノベーション専門職大学（仮称）」へ変更となる（令和元年7月） ・第1回目の設立認可答申において、継続審査（保留）となる（令和元年8月） 【千葉大学、電子学園】 ・千葉大学及び電子学園との個別協議（連携事業等）の実施 ・地元のまちづくり協議会への両大学関係者の出席	今後の予定	旧すみだ中小企業センター大規模改修工事 ・改修工事：令和3年1月完了（予定） ・デザイン・建築スクール： 令和3年4月開設（予定） 情報経営イノベーション専門職大学 ・令和元年秋：第2回目の答申 ・令和2年4月：開学（予定） 引き続き、両法人との協議を実施 千葉大学「デザイン・建築スクール」開設（令和3年4月予定、旧すみだ中小企業センター） 情報経営イノベーション専門職大学（仮称）開学（令和2年4月予定、大学整備用地北側）
問合せ先	企画経営室 行政経営担当 電話：03-5608-6230（直通） E-mail：GYOUSEI@city.sumida.lg.jp		

UDC（Urban Design Center）...まちづくりのための公・民・学連携のプラットフォームで、地域に係る各主体が連携し、都市デザインの専門家が客観的立場から携わる新たな形のまちづくり組織や拠点のこと。

事業名		行財政改革の推進（業務改善推進プロジェクト、公共施設マネジメントの推進）	
主管部		企画経営室	
事業概要	<業務改善推進プロジェクト> 事業の廃止・統合...事務事業の見直しによる事業の廃止・統合等を行う。 AI・RPAの導入検討...令和2年度以降の導入を目指し、市場調査や実証実験等を行う。 共通業務の簡素・効率化...共通業務の全庁的なルール化を図るため、庁内プロジェクトチーム等による検討を行う。 <公共施設マネジメントの推進> 「墨田区公共施設等総合管理計画」及び「第2次墨田区公共施設マネジメント実行計画」に基づき、公共施設等マネジメントを推進する。	事業費	令和元年度（千円） <業プ> 0 <公マ> 102,242 平成30年度（千円） <業プ> 0 <公マ> 108,383
		期間	H31.4～R2.3
現在の進行状況	<業務改善推進プロジェクト> 事業の廃止・統合...対象事業の検討 AI・RPAの導入検討...実証実験の実施及び検証 共通業務の簡素・効率化...PTによる検討会の開催（第1回）業務改善に向けた取組の実施 <公共施設マネジメントの推進> 個別施設の課題検討、長期修繕計画工事条件整理に基づく修繕部位の検討	今後の予定	<業務改善推進プロジェクト> 事業の廃止・統合...対象事業の選定 AI・RPAの導入検討...本格導入に向けた検討 共通業務の簡素・効率化...PTによる検討会の開催（第2回～）業務改善に向けた取組を順次実施 <公共施設マネジメントの推進> 個別施設の課題検討、長期修繕計画工事条件整理に基づく改修設計に向けた検討
問合せ先	<業務改善推進プロジェクト> 企画経営室行政経営担当 電話：03-5608-6230 E-Mail：GYOUSEI@city.sumida.lg.jp <公共施設マネジメントの推進> 企画経営室公共施設マネジメント担当 電話：03-5608-1455 E-Mail：KOUMANE@city.sumida.lg.jp		

事業名		新保健施設等複合施設の整備	
主管部		企画経営室、保健衛生担当	
事業概要	生涯健康都市を目指し、老朽化が進んでいる向島・本所の両保健センターを統合・集約するとともに、関係する施設を複合化した「新保健所を核とした複合施設」について、平成29年9月に策定した「墨田区新保健センター等複合施設整備基本計画」に基づき、整備を行う。	事業費	令和元年度（千円） 135,537 平成30年度（千円） 31,990
		期間	H28.4～R5.3
現在の進行状況	設計・施工一括発注プロポーザル事業者選定の実施 4月 公募開始、質疑受付・回答 5月 事業者参加表明締め切り 6月 技術対話 7月 技術提案書提出締め切り 8月 一次審査、二次審査 9月 優先交渉事業者決定、区議会常任委員会報告 施設運用についての検討 用地取得及び活用に向けた東京都との協議 埋蔵文化財試掘調査	今後の予定	基本設計 施設運用についての検討 用地取得・活用に向けた東京都との協議
問合せ先	企画経営室 公共施設マネジメント担当 電話：03-5608-1455 Mail：KOUMANE@city.sumida.lg.jp		

事業名	地域力向上プラットフォーム事業		
主管部	地域力支援部		令和元年度（千円） 500
事業概要	地域の様々な主体で構成し、地域の理想の将来像を描くことにより、課題を浮き彫りにし、これを自主・自立的に解決する「地域力向上プラットフォーム」を設置し、取組みを支援する。		事業費 平成30年度（千円） -
			期間 H31.4～R2.3
現在の進行状況	地域力向上プラットフォームの設置地域を横網・石原連合町会加入区域とし、プラットフォームの運営会を立ち上げた。9月23日に運営会による会議を行い、このプラットフォームの名称を「石横処」と定め、「石横処」と墨田区の協働により、横網・石原の住民等による地域の課題解決を目指したワークショップを行うこととした。	今後の予定	10月22日、第1回ワークショップ 11月14日、第2回運営会議 12月8日、第2回ワークショップ 1月16日、第3回運営会議 2月1日、第3回ワークショップ
問合せ先	地域力支援部 地域活動推進課 電話：03-5608-6202（直通） E-mail：KATSUDOSUISHIN@city.sumida.lg.jp		

事業名	東京2020オリンピック開催に向けた気運醸成 （暑さ対策、オリンピック・パラリンピック教育の推進を含む）		
主管部	地域力支援部、都市整備部環境担当、教育委員会事務局		令和元年度（千円） 35,250 （補正後 53,250）
事業概要	(1)競技体験、節目イベント (2)「あしたのジョー」の活用 (3)シティ・ドレッシング (4)コミュニティライブサイトの実施に向けた準備 (5)区独自ボランティア (6)外国人おもてなし語学ボランティア育成講座 (7)心のバリアフリー事業 (8)聖火リレーの実施に向けた準備 (9)地域協議会 (10)都・組織委員会等との連携・調整 東京2020オリンピックのボクシング会場となる両国の国技館周辺の暑さ対策としてクールシェアマップを作成し、区民や観光客等が「涼」を感じられる場所等を周知する。 墨田区立幼稚園、小・中学校において、「オリンピック・パラリンピックの精神」と、「スポーツ」、「文化」、「環境」、「学ぶ（知る）」、「観る」、「する（体験・交流）」、「支える」のキーワードを基に、教育活動・オリンピック・パラリンピック教育を展開する。		事業費 平成30年度（千円） 20,826 -
			期間 H31.4～R2.3 R元年度～2年度 H28.4～R3.3
			8,979

<p>現在の進行状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内推進本部の開催（4/23、9/17） ・地域協議会総会（6/27）各分会（随時開催）各分会による取組み（打ち水7/24） ・聖火ランナーの募集（7/1～8/31） ・区独自ボランティアの募集151名登録、活動（節目記念イベント従事8/24） ・外国人おもてなし語学ボランティア育成講座（5月、6月7月、8月実施） ・「あしたのジョー」を活用した新たなキービジュアルの展開（6月） ・「あしたのジョー」を活用した競技会場周辺等へのシティ・ドレッシング ・パラリンピック500日前記念PRパネル展示（4/10～15） ・オリンピック1年前記念PRパネル展示（7/19～26） ・パラリンピック1年前記念イベントの実施（8/24） ・ラグビーワールドカップパブリックビューイングの実施（9/20～22） ・競技会場、交通・輸送、ラストマイル等の東京都及び組織委員会との打合せ（随時開催） ・東京2020大会のPR及びボクシング等の競技体験（にぎわいまつり4/27.28、ボクシングフェス5/18、クリーンキャンペーン5/31、食育フェス6/20.21、全日本バレーボール東京大会8/10、全日本UJボクシング大会8/24、交通安全の集い9/7） ・東京五輪音頭-2020-活用推進（練習会5/16.23.30、6/8） <p>・地域説明及び協力依頼の調整・準備を進めている。</p> <p>・環境省 COOLSHARE マップ活用に向けて、関係機関との調整・準備を進めている。</p> <p>・クールシェアマップに掲載する情報量を検討している。</p> <p>・各園、学校の年間指導計画に基づき、オリンピック・パラリンピック教育を実施している。</p> <p>・オリンピック・パラリンピック教育担当者連絡会を開催し、各学校の取組内容の情報交換を行い、各学校の取組の活性化を図っている。</p>	<p>今後の予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すみだまつり・こどもまつりにおけるボクシング及びパラスポーツ体験事業（10/5.6） ・心のバリアフリー事業（10/5.6、11/16、11/23） ・外国人おもてなし語学ボランティア育成講座（10.11.2.3月実施予定） ・区内主要箇所への公式エンブレム等のシティ・ドレッシング ・ラグビーワールドカップパブリックビューイングの実施（10/13.19.20） ・区独自ボランティアの活動（すみだまつり10/5.6、障害者スポレク大会10/20、セミナー参加11/30） ・競技会場、交通・輸送、ラストマイル、聖火リレー等に関する東京都及び組織委員会との調整（随時実施） ・地域協議会総会（日程未定）各分会（随時開催）各分会による取組み（パラスポーツ体験10/5.6、防犯パトロール年末、異文化体験12/14） ・東京2020大会のPR及びボクシング等の競技体験（各種イベント時等に実施） ・今年度末までにクールシェアマップの情報内容を確定する。 ・引き続き、各園、学校の年間指導計画に基づき、オリンピック・パラリンピック教育を実施していく。 ・今年度の取組を振り返り、価値ある「レガシー」を残していくための取組を各園・学校で明らかにし、次年度以降の取組につなげていく。
<p>問合せ先</p>	<p>地域力支援部 オリンピック・パラリンピック準備室 電話：03-5608-1445（直通） E-mail：OLY-PARA2020@city.sumida.lg.jp 教育委員会事務局 指導室 電話：5608-6307 E-mail：shidoushitsu@city.sumida.lg.jp</p>	<p>都市整備部環境担当 環境保全課 電話：03-5608-6207（直通） E-mail：KANKYOU@city.sumida.lg.jp</p>

事業名	北斎交流プロモーションの展開		
主管部	地域力支援部		令和元年度（千円） 313,829
事業概要	<p>○「隅田川 森羅万象 墨に夢」(すみゆめプロジェクト)の実施 隅田川 森羅万象 墨に夢 実行委員会との共催により、区内外から、期間内に区内等で開催される文化芸術活動を公募し、選定された企画をとりまとめ、支援し、実施するとともに、「隅田川」にこだわった核となる企画も実施し、地域交流の促進を図る。</p> <p>○北斎交流プロモーションの実施 海外の美術館等との交流促進及び“北斎”・美術館をテーマにしたシンポジウム等の開催、“北斎”を通じた美術館・博物館との連携を展開し、主に海外交流の促進を図る。</p> <p>○すみだ北斎美術館寄付キャンペーンの展開 全国に向け、すみだ北斎美術館を中心とした北斎関連事業等を支援していただくための寄付キャンペーンを引き続き実施する。</p>	事業費	平成30年度（千円） 360,819
		期間	H31.4～R2.3
現在の進行状況	<p>○「隅田川 森羅万象 墨に夢」(すみゆめプロジェクト)プロジェクト企画の公募、選考会を実施し、15件の企画を採択。9/22・29に「すみゆめ踊行列」を開催。9月～12月の期間にて、各種企画を実施中。</p> <p>○北斎交流プロモーションの実施 7月より、北斎没後170年を記念した台東区との文化交流事業「北斎と川柳」を開催。7/5～9/25に公募川柳の募集、8/11にワークショップ開催。</p> <p>○すみだ北斎美術館での企画展の実施 4/23～6/9 北斎のなりわい大図鑑 6/25～8/25 「綴プロジェクト」フリーア美術館の北斎展 9/10～11/4 茂木本家美術館の北斎名品展</p> <p>○すみだ北斎美術館寄付キャンペーンの展開 インターネット（ふるさとチョイス）を活用して、寄付キャンペーンを実施。9月より「ふるなび」・「ふるまる」での多サイト展開スタート。</p>	今後の予定	<p>・すみゆめプロジェクトについては、9月～12月の期間でプロジェクト企画を引き続き実施し、10月～12月にかけて、すみゆめの一環で実施するアートプロジェクト「北斎コネクト：隅田川を超えて」を展開していくとともに、年度内に参加団体による報告会を開催する。</p> <p>・すみだ北斎美術館では、各種企画展を継続的に実施する。 11/19～1/19 北斎 視覚のマジック小布施・北斎館名品展 2/4～4/5 北斎師弟対決</p> <p>・寄付キャンペーンでは、多サイト展開・お礼の品の拡充を進めるとともに、寄付の使い道を明確に示し、共感を得ることで、寄付目標額に向けて継続して寄付を募る。</p>
問合せ先	<p>文化芸術振興課文化芸術・国際担当 電話：03-5608-6115（直通） E-mail：bunkashinkou@city.sumida.lg.jp</p>		

令和元年度重要事業進行状況報告書（令和元年9月末日現在）

No.07

事業名	墨田区総合運動場の整備		
主管部	地域力支援部		令和元年度（千円） 1,223,633
事業概要	区民のスポーツ及びレクリエーションの普及振興を図り、健康で文化的な区民生活の向上に寄与するとともに、世代間、地域間等の多様な交流を促進し、もって地域力の向上に資することを目的に墨田区総合運動場を整備する。		事業費 平成30年度（千円） 772,962
			期間 H30.4～R2.3
現在の進行状況	建築工事（セミナーハウス・観覧場）土木工事（トラック・フィールド・駐車場等）ネーミングライツの実施	今後の予定	各種工事を継続し、完了するとともに、令和元年12月1日に供用開始、開場記念式典を予定
問合せ先	地域力支援部 スポーツ振興課 電話：03-5608-6312 E-mail：SPORTS@city.sumida.lg.jp		

令和元年度重要事業進行状況報告書（令和元年9月末日現在）

No.08

事業名	プレミアム付商品券事業		
主管部	産業観光部		令和元年度（千円） 431,000
事業概要	消費税及び地方消費税の引き上げに伴い、低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者・子育て世帯主向けのプレミアム付商品券の販売等を行う。		事業費 平成30年度（千円） 21,438
			期間 R1.4～R2.3
現在の進行状況	申請件数（非課税者）：7,373人 購入引換券送付数（非課税者）：6,919枚 "（子育て世帯）：7,641枚 商品券販売：10月1日から区役所内及び区内郵便局（26局）で実施する。 商品券取扱い店舗数：461店舗	今後の予定	申請があったものについて速やかに審査を行い、該当者にプレミアム付商品券購入引換券を送付するとともに、プレミアム付商品券の販売が円滑に行われるようにする。また、申請等について、周知活動を継続して行う。
問合せ先	産業観光部 産業振興課 電話：03-5608-6187 E-mail：SANGYOU@city.sumida.lg.jp		

事業名		産業振興マスタープランの改定（産業振興関連）	
主管部		産業観光部	
事業概要	1 産業振興マスタープランの改定準備 産業振興マスタープランの改定に向けた準備・検討 2 地域ブランド戦略の推進 すみだのものづくりを通じた、すみだのイメージアップや知名度の向上。 地域ブランド戦略の再構築に向けた検討 3 ものづくりプロモーションの推進 ものづくりプロモーション推進補助、観光回遊路を活用したプロモーションの検討 4 ものづくりスタートアップ連携促進事業 スタートアップ企業と区内企業をつなげた新たなビジネスチャンスの創出、次世代産業人材の育成	事業費	令和元年度（千円）
			1 6,000
			2 45,000
			3 18,000
	4 15,000		
		期間	平成30年度（千円）
			1 4,575
			2 45,000
			3 5,500
		4 0	
現在の進行状況	1 産業振興会議を中心に、人材育成やベンチャー企業との連携の在り方などについて検討をしたほか、職員のワークショップを開催しプランの骨格形成につながる検討を重ねた。 2 これまでの地域ブランド戦略の成果について検証した。 3 ものづくりプロモーション推進補助 交付決定済み3件 4 教育プログラムの実施内容を検討するとともに、区内企業への取材を行った。	今後の予定	1 今年度中に中間まとめとして、ミッション・ビジョンの方向性を示す。 2 プラント戦略の検証結果をもとに、今後のプランディングについて検討する。 3 ものづくりプロモーション推進補助を活用した新規事業実施等についての申請を受け付ける。 4 11/4（月・祝）に教育プログラムのキックオフイベントを実施する。
問合せ先	1・2・3 産業観光部 産業振興課 電話：03-5608-6186、6188、1437 E-mail：SANGYOU@city.sumida.lg.jp	4 産業観光部 経営支援課 電話：03-5608-6184、6185 E-mail：KEIEI@city.sumida.lg.jp	

事業名	産業振興マスタープランの改定（観光関連）		
主管部	産業観光部		令和元年度（千円）
事業概要	5 今後の観光事業のあり方について (1)地域DMOの推進支援 墨田区観光協会と協力した、地域DMO活動の推進 (2)まち処の機能強化 まち処のレイアウト変更に合わせて、協会の事務所移転とまち処の機能強化。 今後の観光案内所のあり方検討 6 区内循環バス 区内循環バスの運行	事業費	5(1) 2,000
			5(2) 170,437
		6 97,763	
		平成30年度（千円）	
5(1) 0			
5(2) 163,849			
6 103,984			
5(1)H30.4~R2.3			
5(2)H30.4~R2.3			
6 H30.4~R2.3			
現在の進行状況	5 今後の観光事業のあり方について (1)地域DMOの推進支援 第2回目のワークショップでグループ分けを行い、東京2020大会に向けた両国地域の活性化について議論を行った。（参画者28団体） (2)まち処の機能強化 管理運営業務委託の契約変更を行い、「まち歩きゾーン」の一部をリニューアルし、ワークショップ等が実施可能な「観光交流スペース」を設けた。 また、リニューアルに合わせて観光協会本部職員がまち処へ異動した。 6 区内循環バス バス事業のあり方について、運行事業者と協議を行った。	今後の予定	5 今後の観光事業のあり方について (1)地域DMOの推進支援 引き続き、ワークショップ開催を開催し、取組の実践に向けた議論を行う。このほか、参画者への個別ヒアリングを行っていく。 (2)まち処の機能強化 引き続き、観光交流スペース利用者を募集するとともに、利用者が申し易いよう予約サイト等を整備していく。 令和4年5月末の東武鉄道(株)との賃貸借契約期間満了に向け、令和3年3月までに今後のあり方の方針決定を行えるように、調整を進めていく。 6 区内循環バス 引き続き、運行事業者と協議を行う。
			問合せ先

事業名		福祉総合型高齢者支援総合センター等の整備	
主管部		福祉保健部	
事業概要	障害者グループホーム 重度障害者グループホームを新たに整備する社会福祉法人に対し、その経費の一部を補助し、開設を支援する。 特別養護老人ホーム 民有地を活用した特別養護老人ホーム整備運営事業者の公募を行い、新規施設を整備する。 福祉総合型高齢者支援総合センター 従来の相談機能に加えて、交流・活動機能や身体障害者手帳取得に係る案内機能を新たに付与した福祉総合型の「ぶんか高齢者支援総合センター」を整備する。	令和元年度（千円）	0
		事業費	0
		平成30年度（千円）	11,435
			20,000
		（補正後）	0
			67
			159,731
		（補正等後）	139,733
		期間	H30.4～R3.3 H30.4～ H27.7～R1.9
現在の進行状況	障害者グループホーム 東京都へ補助協議書の提出 特別養護老人ホーム 平成30年6月：事業者選定 令和元年6月：東京都補助内示 福祉総合型高齢者支援総合センター 令和元年9月1日開所	今後の予定	障害者グループホーム ・12月 東京都補助協議の内示 ・3月 建設工事着工 特別養護老人ホーム 令和元年度中に工事着工 福祉総合型高齢者支援総合センター 整備が完了したことから、適切な運営を継続する。
問合せ先	障害者グループホーム 福祉保健部 障害者福祉課 電話：03-5608-6466 E-mail：SYOUGAIHUKUS@city.sumida.lg.jp 福祉総合型高齢者支援総合センター 福祉保健部 高齢者福祉課 電話：03-5608-6170 E-mail：KOUREIHUKUSI@city.sumida.lg.jp	特別養護老人ホーム 福祉保健部介護保険課 電話：03-5608-6924 E-mail：KAIGOHOKEN@city.sumida.lg.jp	

事業名		幼児教育の無償化事業	
主管部		子ども・子育て支援部	
事業概要	国の制度により、令和元年10月から開始される幼児教育・保育の無償化により、少子化対策の一環として、子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図る。	令和元年度（千円）	当初 -
		事業費	補正後 411,700
		平成30年度（千円）	-
		期間	R1.10～
現在の進行状況	令和元年度6月議会において、関係条例及び補正予算が可決された。その後、区内事業者及び無償化対象者への周知や必要な事務手続きを行い、令和元年10月から無償化を実施した。	今後の予定	幼児教育・保育無償化の対象者に対し、無償化に係る助成申請の周知、請求書の受領、助成金の支出を行う。 併せて、令和2年度から無償化対象施設の利用を開始する区民向けに周知を行う。
問合せ先	子ども・子育て支援部 子ども施設課 電話：5608-1253 E-mail:KODOMO@city.sumida.lg.jp		

事業名	子育てひろばの再整備（両国リバーセンタープロジェクトを含む）		
主管部	子ども・子育て支援部、都市整備部		R元年度（千円）
事業概要	<p>平成28年6月に策定した墨田区基本計画に基づき、両国子育てひろば及び文花子育てひろばを再整備する。</p> <p>【両国】両国リバーセンタープロジェクトに伴い、平成30年5月から令和2年4月まで仮施設で運営した後、新施設内へ移転する。</p> <p>【文花】既存施設の隣接地に、新施設の文花子育てひろばを建設し令和2年12月に開設する予定。</p> <p>両国リバーセンタープロジェクト 両国地区の区有地・公有地を活用し、民間プロジェクトを誘導することで、両国子育てひろば及び水辺ライン両国待合所の機能を含めた新たな複合拠点施設を整備するプロジェクト</p>	<p>【両国】 75,168</p> <p>【文花】 165,461</p> <p>【両国リバープロジェクト】 5,000</p> <hr/> <p>H30年度（千円）</p> <p>【両国】 96,247</p> <p>【文花】 12,584</p> <p>【両国リバープロジェクト】 1,954</p>	<p>【両国】 H29.9～R2.6</p> <p>【文花】 H29.12～R2.12</p>
問合せ先	<p>子ども・子育て支援部 子育て支援総合センター 電話：5630-6351（直通） KOSODATESOGOCENT@city.sumida.lg.jp</p> <p>都市整備部 都市整備課（両国リバーセンタープロジェクト） 電話：5608-6294（直通） TOSHISEBIKA@city.sumida.lg.jp</p>		

事業名	保育施設等の整備		
主管部	子ども・子育て支援部		令和元年度（千円） 1,136,489
事業概要	<p>【旧家庭センター跡地への保育所等の整備支援】 旧家庭センター敷地を有償で社会福祉法人に貸付け、認可保育所、学童クラブ、地域子育て支援拠点の複合施設を整備する。</p> <p>【私立認可保育所等の整備支援】 墨田区子ども・子育て支援事業計画に基づき、私立認可保育所等の整備を支援し、待機児童解消を図る。</p> <p>【区立保育所への民間活力導入支援】 墨田区ひきふね保育園を公私連携型保育所として設置・運営する事業者を公募し、墨田福祉作業所跡地を無償で貸付け、公私連携型保育所及び私立学童クラブを整備する。</p>	事業費	平成30年度（千円） 1,281,025
			期間
現在の進行状況	<p>【旧家庭センター跡地への保育所等の整備支援】 令和2年8月開設に向けた整備支援</p> <p>【私立認可保育所等の整備支援】 平成31年4月に認可保育所8園開設</p> <p>【区立保育所への民間活力導入支援】 令和4年4月開設に向け、事業者公募準備</p>	今後の予定	<p>【旧家庭センター跡地への保育所等の整備支援】 令和2年8月開設に向けた整備支援を引き続き行う。</p> <p>【私立認可保育所等の整備支援】 認可保育所4園（令和2年4月開設予定）の整備支援を引き続き行う。</p> <p>【区立保育所への民間活力導入支援】 開設に向け整備事業者の選定を実施する。</p>
問合せ先	<p>【旧家庭センター跡地への保育所等の整備支援】及び【私立認可保育所等の整備支援】 子ども・子育て支援部子育て政策課子育て政策担当 電話 5608-1438 E-mail KOSEISAKU@city.sumida.lg.jp</p> <p>【区立保育所への民間活力導入支援】 子ども・子育て支援部子育て支援課子育て計画担当 電話 5608-6084 E-mail KOSODATE@city.sumida.lg.jp</p>		

事業名	子ども・子育て支援新制度（子ども・子育て支援事業計画の策定）		
主管部	子ども・子育て支援部		令和元年度（千円） 3,554
事業概要	法令に基づき、令和2（2020）年4月を始期とする（仮称）墨田区子ども・子育て支援総合計画（計画期間令和2年度～6年度）を策定する。また、墨田区子ども・子育て会議条例により設置された会議体への諮問やパブリック・コメントの実施により、区民・地域の意見を計画策定に反映させていく。		事業費 平成30年度（千円） 6,052
			期間 H31.4～R2.3
現在の進行状況	（仮称）墨田区子ども・子育て支援総合計画素案の作成を進めている。	今後の予定	令和元年11月 素案の公表 同年12月 パブリック・コメント実施 令和2年 2月 計画策定
問合せ先	子ども・子育て支援部 子育て支援課 電話：5608-6084（直通） E-mail:KOSODATE@city.sumida.lg.jp		

事業名	燃えない・壊れないまちづくりの推進			
主管部	都市計画部			
<p>事業概要</p> <p>燃えない壊れない安心で安全な街をめざし、建築物の不燃化・耐震化の推進を図る。</p> <p>特に地域危険度が高い鐘ヶ淵周辺地区においては、まちづくり計画に基づく事業推進及び合意形成、都区連携による沿道まちづくりの支援、立体交差化に向けた取り組みを推進する。</p> <p>また、同様に地域危険度が高い京島周辺地区・鐘ヶ淵周辺地区における密集事業、木密地域不燃化10年プロジェクト事業を推進し、集中的に密集市街地の改善をめざす。</p>		事業費	<p>令和元年度（千円） 当初予算額</p> <p>木造住宅耐震化 106,300</p> <p>緊急輸送道路沿道耐震化 132,600</p> <p>不燃化促進事業（防火・耐震化含む） 135,165</p> <p>鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり 11,000</p> <p>住宅市街地総合整備事業（密集事業）</p> <p>（鐘ヶ淵周辺地区） 312,000</p> <p>（京島周辺地区） 202,779</p> <p>木密地域不燃化10年プロジェクト事業</p> <p>（鐘ヶ淵周辺地区） 119,030</p> <p>（京島周辺地区） 50,370</p> <p>-----</p> <p>平成30年度（千円） 当初予算額</p> <p>木造住宅耐震化 111,480</p> <p>緊急輸送道路沿道耐震化 216,032</p> <p>不燃化促進事業（防火・耐震化含む） 138,497</p> <p>鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり 11,000</p> <p>住宅市街地総合整備事業（密集事業）</p> <p>（鐘ヶ淵周辺地区） 343,538</p> <p>（京島周辺地区） 294,779</p> <p>木密地域不燃化10年プロジェクト事業</p> <p>（鐘ヶ淵周辺地区） 114,883</p> <p>（京島周辺地区） 48,826</p>	
			期間	<p>木造住宅耐震化 H18.1～</p> <p>緊急輸送道路沿道耐震化 H21.4～</p> <p>不燃化促進 S54.9～</p> <p>主要生活道路沿道不燃化 H10.10～</p> <p>防火・耐震化改修 H24.12～</p> <p>鐘ヶ淵周辺地区まちづくり</p> <p>住宅市街地総合整備事業（密集事業） ~ R3.3</p> <p>木密地域不燃化10年プロジェクト事業 ~ R3.3</p>

現在の進行状況	<p>不燃化・耐震化事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断助成 (元年度：17件 30年度：26件) ・木造住宅耐震改修助成(除却含む) (元年度：20件 30年度：69件) ・緊急輸送道路沿道耐震化助成 (元年度：0件 30年度：1件) ・不燃化促進助成 (元年度：14件 30年度：27件) ・主要生活道路沿道不燃化推進助成 (元年度：0件 30年度：2件) ・防火・耐震化改修促進助成 (元年度：3件 30年度：8件) <p>鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり懇談会(随時) ・鉄道沿線勉強会(随時) ・鐘ヶ淵通りの道路拡幅整備(事業中) <p>住宅市街地総合整備事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鐘ヶ淵周辺地区 <table border="0" data-bbox="172 1025 686 1102"> <tr> <td>道路拡幅用地取得</td> <td>246m²</td> </tr> <tr> <td>公園整備用地取得</td> <td>498m²</td> </tr> </table> ・京島周辺地区 <table border="0" data-bbox="172 1137 686 1249"> <tr> <td>道路拡幅整備(6・8m)</td> <td>780m</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(優先整備路線三丁目側4路線410m、二丁目側3路線234m)</td> </tr> <tr> <td>緑地整備</td> <td>2,829m²</td> </tr> <tr> <td>雨水貯水槽</td> <td>14か所</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ住宅</td> <td>173戸</td> </tr> <tr> <td>集会所</td> <td>2か所</td> </tr> </table> <p>木密地域不燃化10年プロジェクトの推進 不燃領域率(平成29年3月現在UR調査) 鐘ヶ淵周辺地区 57% 京島周辺地区 60%</p>	道路拡幅用地取得	246m ²	公園整備用地取得	498m ²	道路拡幅整備(6・8m)	780m	(優先整備路線三丁目側4路線410m、二丁目側3路線234m)		緑地整備	2,829m ²	雨水貯水槽	14か所	コミュニティ住宅	173戸	集会所	2か所	<p>不燃化・耐震化事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震化を促進するため、アクションプログラムに基づき普及啓発活動等を行う。 ・延焼遮断帯の早期形成を図る。 ・地元まちづくり団体やその関係団体、大規模地権者等とのパートナーシップを築くことにより防災まちづくりの早期実現を図る。 <p>鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鐘ヶ淵駅付近の立体交差化を早期に実現するため鐘ヶ淵駅周辺地区まちづくり計画に基づきまちづくりを進める。 ・東京都と連携しながら道路拡幅事業の早期実現と沿道まちづくりの支援を行う。 <p>住宅市街地総合整備事業整備計画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鐘ヶ淵周辺地区 <table border="0" data-bbox="928 1025 1500 1102"> <tr> <td>道路拡幅用地取得</td> <td>10路線</td> <td>4,654m²</td> </tr> <tr> <td>公園整備用地取得</td> <td>8か所</td> <td>4,200m²</td> </tr> </table> ・京島周辺地区 <table border="0" data-bbox="928 1137 1500 1249"> <tr> <td>道路拡幅整備(6・8m)</td> <td>2,655m</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(優先整備路線三丁目側4路線410m、二丁目側3路線315m)</td> </tr> <tr> <td>緑地整備</td> <td>3,237m²</td> </tr> <tr> <td>雨水貯水槽</td> <td>15か所</td> </tr> <tr> <td>コミュニティ住宅</td> <td>173戸</td> </tr> <tr> <td>集会所</td> <td>2か所</td> </tr> </table> <p>木密地域不燃化10年プロジェクトの推進 令和2年度までに不燃領域率70%を目指す。(鐘ヶ淵周辺地区・京島周辺地区)</p>	道路拡幅用地取得	10路線	4,654m ²	公園整備用地取得	8か所	4,200m ²	道路拡幅整備(6・8m)	2,655m	(優先整備路線三丁目側4路線410m、二丁目側3路線315m)		緑地整備	3,237m ²	雨水貯水槽	15か所	コミュニティ住宅	173戸	集会所	2か所
道路拡幅用地取得	246m ²																																			
公園整備用地取得	498m ²																																			
道路拡幅整備(6・8m)	780m																																			
(優先整備路線三丁目側4路線410m、二丁目側3路線234m)																																				
緑地整備	2,829m ²																																			
雨水貯水槽	14か所																																			
コミュニティ住宅	173戸																																			
集会所	2か所																																			
道路拡幅用地取得	10路線	4,654m ²																																		
公園整備用地取得	8か所	4,200m ²																																		
道路拡幅整備(6・8m)	2,655m																																			
(優先整備路線三丁目側4路線410m、二丁目側3路線315m)																																				
緑地整備	3,237m ²																																			
雨水貯水槽	15か所																																			
コミュニティ住宅	173戸																																			
集会所	2か所																																			
問合せ先	<p>都市計画部 防災まちづくり課</p> <p>電話：5608—6268(不燃化担当 直通) 5608—6269(耐震化担当 直通) 5608—6260(立体化・鐘ヶ淵担当 直通) 5608—6261(密集担当 直通)</p> <p>E-mail：BOUSAIMACHI@city.sumida.lg.jp</p>																																			

事業名		住宅マスタープランに基づく住宅施策の推進		
主管部		都市計画部		
事業概要	1【子育て世帯等定住促進事業（持ち家取得及び賃貸住宅転居費用助成事業）】 第6次住宅マスタープランの重点取組に掲げる「子育て世帯の定住促進」を推進するため、「三世帯同居・近居住宅取得支援（持ち家取得支援）」、「民間賃貸住宅転居・転入支援（賃貸住宅転居費用助成）」を実施し、区外転出抑制及び本区への転入促進を図る。 2【すみだすまい安心ネットワーク事業】 不動産関連事業者や福祉サービスの提供主体など関係団体との協力・連携体制を強化することで、高齢者や障害者、子育て世帯などの住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅等への居住等を支援していく。主な支援内容は以下のとおり (1) 家主と入居希望者とのマッチング (2) 家主や入居者への経済的支援等(家賃低廉化補助、家主成約謝礼金等) (3) 居住支援団体による居住支援 3【空き家利活用支援策の構築検討事業】 平成30年度に実施した子育て世帯が住みたいと感じる空き家の改修支援モデル事業の結果を踏まえ、空き家利活用支援策の構築検討を行う。また、空き家所有者等からの多様化する相談に適切に対応していくため、空き家等に関するワンストップ総合相談窓口等の構築検討を行う。 4【マンションの適正管理推進事業】 「墨田区分譲マンションの適正管理に関する条例」に基づく届出書提出率の向上のための現地調査及び適切な支援や指導を行うための検討を行う。	令和元年度（千円）	1 24,000 （補正後 34,000） 2 9,500 3 6,450 4 5,800	
		事業費	平成30年度（千円）	1 25,400 2 1,213 （補正後 13） 3 8,500 （補正後 4,698） 4 0
		期間		1 H30.4～R4.3 2 H31.4～R4.3 3 H30.4～R2.3 4 H31.4～R2.3
現在の進行状況	1【子育て世帯等定住促進事業（持ち家取得及び賃貸住宅転居費用助成事業）】 三世帯同居・近居住宅取得支援：申請34件 民間賃貸住宅転居・転入支援：申請32件 2【すみだすまい安心ネットワーク事業】 住宅確保要配慮者向け住宅登録状況 専用住宅：0戸 登録住宅：20戸 （専用住宅...住宅確保要配慮者のみ入居可能な住宅（家賃低廉化補助等の補助金対象） 登録住宅...住宅確保要配慮者を拒まない住宅（補助金対象外）） 3【空き家利活用支援策の構築検討事業】 (1) 空き家利活用支援策に係る基準等の検討の実施 (2) 総合相談窓口等の構築に向けた検討会議等を実施 4【マンションの適正管理推進事業】 ・届出書が未提出である築30年以上のマンションの現地調査の実施と結果の整理 ・届出書が未提出である築30年未満のマンションへの届出書の郵送	今後の予定	1【子育て世帯等定住促進事業（持ち家取得及び賃貸住宅転居費用助成事業）】 子育て世帯に対して引き続き事業周知を行い、事業の利用促進を通じて転出抑制及び転入促進を図っていく。 2【すみだすまい安心ネットワーク事業】 以下の事務を随時実施していく。 ・住宅登録受付、入居者受付 ・区内不動産店への制度周知及び住宅登録の協力要請 ・登録住宅の空き室情報の提供 3【空き家利活用支援策の構築検討事業】 (1) 空き家利活用支援策に係る基準等の検討を行う。 (2) 令和2年4月からの総合相談窓口等の運用を目指し、検討会議等を実施 4【マンションの適正管理推進事業】 ・現地調査において確認できた連絡先への届出書提出依頼の実施 ・管理不全の兆候があるマンションの抽出とアプローチ方法の検討	
問合せ先	都市計画部 住宅課 電話：5608-6215（直通） E-mail：juutaku@city.sumida.lg.jp			

事業名	地域防災力の強化		
主管部	危機管理担当		
事業概要	<p>駅前防災カメラ 災害時における主要駅前の状況を視覚的に確認するため、駅前防災カメラを設置することで、滞留状況等の把握をする。 「墨田区事業継続計画（BCP）＜地震編＞」の改定 平成22年に策定した「墨田区事業継続計画（BCP）＜地震編＞」を、昨今の災害における教訓や課題を踏まえて、大規模水害への対応も含んだ「墨田区事業継続計画（BCP）＜地震・風水害編＞」として改定する。 「墨田区防災士ネットワーク協議会」の設置 防災土育成事業で防災士資格を取得した者による協議会を立ち上げる。協議会員は「被災地スタディツアー」への参加、地域の防災訓練への派遣等をする。</p>	事業費	令和元年度（千円） 15,217 4,000 2,795 ----- 平成30年度（千円） 3,120 -
			期間
現在の進行状況	<p>システム設計中 コンサルタントと契約をし、非常時優先業務の整理、職員参集シミュレーションの実施等を行っている。 5月14日（火）に協議会の発足式を実施した。その後、地域の防災訓練や墨田区総合防災訓練に防災士を派遣し、啓発等に從事していただいている。</p>	今後の予定	<p>12月上旬竣工予定 11月15日（金）にBCP改定に係る全庁説明会を開催、非常時優先業務の選定についての全庁調査を実施して、年度末に改定版を発行する。 11月15日（金）～17日（日）に「被災地スタディツアー」として、東日本大震災の被災地へ視察に行く。あわせて引き続き、地域の防災訓練等へ派遣をする。</p>
問合せ先	都市計画部危機管理担当防災課 電話：03-5608-6206 E-mail：BOUSA1@city.sumida.lg.jp		

事業名		東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたインフラ施設整備	
主管部		都市整備部	
事業概要	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う両国駅周辺の来街者への対策として、会場周辺道路の無電柱化を行う。あわせて、無電柱化に合わせてバリアフリー化、歩道のカラー舗装化等による景観整備も行う。 また、オリンピック会場と区内主要観光地である東京スカイツリー®間の歩行者と自転車の安全対策及び快適性の向上を目的として歩行者・自転車通行空間再整備事業を行う。主な整備内容は、歩道のバリアフリー化、自転車レーン設置、花の咲く木への街路樹植替えを行う。	事業費	令和元年度（千円） 1,068,600
		期間	平成 30 年度（千円） 1,378,514
現在の進行状況	【両国駅周辺の無電柱化】 ・墨 6 号路線 引込連系管入線工事の着手（各企業者） 道路景観整備工事の着手 ・墨 7 号路線 引込連系管入線工事の着手（各企業者） 道路景観整備工事の着手 ・墨 10 号路線 引込連系管入線工事の着手（各企業者） 道路景観整備工事の着手 ・墨 106 号路線 道路景観整備工事の着手 （国技館通り） 【歩行者・自転車通行空間再整備事業】 ・北斎通り 自転車レーン設置に係る 関係機関協議の完了 ・区役所通り 整備工事の着手（3 工区・6 工区）	今後の予定	【両国駅周辺の無電柱化】 ・墨 6 号路線 電柱の撤去 道路景観整備工事の完了 ・墨 7 号路線 電柱の撤去 道路景観整備工事の完了 ・墨 10 号路線 電柱の撤去 道路景観整備工事の完了 ・墨 106 号路線（国技館通り） 道路景観整備工事の完了
			【歩行者・自転車通行空間再整備事業】 ・北斎通り 自転車レーン設置工事の完了 ・区役所通り 整備工事の完了（3 工区・6 工区）
問合せ先	問合せ先 都市整備部 道路公園課 電話：03 - 5608 - 6288（直通） E-mail：DOUROKOUENKA@city.sumida.lg.jp		

事業名	北十間川・隅田公園観光回遊路の整備		
主管部	都市整備部		元年度（千円） 849,758
事業概要	北十間川西側区間（隅田川～東武橋付近）の水辺の整備やコミュニティ道路整備、隅田公園再整備を行い、河川、道路、公園、鉄道高架下の一体活用による東京スカイツリーに至る賑わい空間を創出し、回遊性の向上を図る。		事業費 30年度（千円） 503,980
			期間 H24年度～ R2年度
現在の進行状況	<p>【北十間川水辺活用協議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年3月17日発足 ・第6回協議会開催（令和元年5月22日） ・協議会専門部会（管理運営部会・賑わい創出部会）開催（令和元年7月30日、8月8日） <p>【関係者調整会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区、都、鉄道事業者等による関係者調整会議開催（平成31年4月から月1回開催） <p>【工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隅田公園再整備工事（その2）に着手（令和元年7月8日から令和2年2月28日まで） ・コミュニティ道路工事（源森橋～小梅橋）に着手（令和元年9月10日から令和2年5月29日まで） ・小梅橋の橋面道路工事に着手（令和元年8月21日から令和2年3月17日まで） 	今後の予定	<p>【令和元年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北十間川水辺活用協議会及び専門部会の運営 ・隅田公園再整備（トイレ含む）の工事完了 ・コミュニティ道路（枕橋～源森橋）船着場、親水テラス（枕橋～小梅橋間の北側）の工事着手 ・親水テラス（枕橋～源森橋間の北側）の工事完了 ・小梅橋の工事完了、供用開始 ・船着場の工事完了 <p>【令和2年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親水テラス（源森橋～小梅橋間の北側）の工事完了 ・コミュニティ道路（枕橋～小梅橋）の工事完了 ・親水テラス（南側）の工事着手
問合せ先	<p>都市整備部 都市整備課 電話：03-5608-6294（直通） E-mail toshiseibika@city.sumida.lg.jp</p> <p>都市整備部 道路公園課（小梅橋架替整備事業） 電話：03-5608-6293（直通） E-mail dourokouenka@city.sumida.lg.jp</p>		

事業名	リサイクル清掃事業の推進		
主管部	都市整備部 環境担当		令和元年度（千円） 8,904
事業概要	区一般廃棄物処理基本計画の改定 現行の第3次計画が令和2年度末で計画期間を満了するため、令和3年度以降10年間の次期計画である第4次計画の策定に向けた準備を進める。 清掃移管施設の機能集約 清掃移管施設の用途指定期間が令和元年度末で終了となるため、施設機能の集約化を含め今後のリサイクル清掃事業のあり方を検討する。 意識啓発強化のため環境学習事業用DVDを作成する。自転車の海外供与等リユース事業を定期実施する。 災害廃棄物処理に係る計画策定に向けた素案を作成する。	事業費	平成30年度（千円） 0
		期間	H31.4～R3.3
現在の進行状況	区一般廃棄物処理基本計画の改定 改定に際し事前調査としての「ごみの組成調査等」を、令和元年10月実施に向け準備を整えた。 清掃移管施設の機能集約 施設の機能集約に関する検討を行い、令和元年11月議会での報告を準備している。 DVD制作・自転車リユース事業 【DVD】内容構成をまとめ、制作委託契約を準備中。 【自転車】協力事業者と協定締結。31日を「サイクルの日」と設定し令和元年7月から回収を実施。 （7月31日：59台、8月31日：73台） 災害廃棄物処理計画素案作成 他自治体の資料収集、事例研究及び西日本豪雨被災地（広島県）実地研修参加など行い、素案骨子を整理した。	今後の予定	区一般廃棄物処理基本計画の改定 「ごみの組成調査等」を実施し、その報告書を基に計画改定準備を進める。 清掃移管施設の機能集約 本年11月議会報告後、施設移転・廃止等に伴う事業を区民に周知する。 DVD制作・自転車リユース事業 【DVD】今年度末の完成予定。 【自転車】事業定着に向けた周知を継続（HP、ツイッター、チラシ配布）。 災害廃棄物処理計画素案作成 素案骨子をまとめ、廃棄物減量等推進審議会提示後、令和2年2月議会に報告の予定である。
問合せ先	都市整備部環境担当すみだ清掃事務所 電話：5608-6922（直通） E-mail：SEISOU@city.sumida.lg.jp		

事業名	曳舟駅周辺地区の整備		
主管部	都市整備部立体化推進担当		令和元年度（千円） 285,600
事業概要	京成曳舟駅周辺道路整備事業 区画街路第6号線（全区間）：延長135m、幅員12m 駅前交通広場 約2,500㎡ 区画街路第7号線（一部区間）：延長70m、幅員：12m	事業費	平成30年度（千円） 118,495 （補正後 65,475）
		期間	H28.11～R3.3
現在の進行状況	・用地取得交渉	今後の予定	・用地取得 ・電線共同溝工事 ・駅前交通広場整備工事 ・道路整備工事
問合せ先	都市整備部立体化推進担当 拠点整備課 電話：03-5608-6262（直通） E-mail：KYOTENSEIBI@city.sumida.lg.jp		

事業名	とうきょうスカイツリー駅周辺整備		
主管部	都市整備部立体化推進担当		令和元年度（千円）
事業概要	東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）立体化 事業手法：連続立体交差事業 事業主体：墨田区 踏切除却数：1箇所（ボトルネック踏切） 事業区間：約0.9km 関連事業：都市計画道路、交通広場の整備 押上・とうきょうスカイツリー駅周辺まちづくり ・まちづくり検討：市街地の安全で良好な居住環境、景観の創出 ・不燃化10年プロジェクト：不燃化建築建替えの促進 ・主要生活道路（墨田区画街路第12号線）の整備：延長約470m、計画幅員12m	事業費	1,542,650 (補正後 1,904,950) 64,000 ----- 平成30年度（千円） 1,380,295 37,055
			期間
現在の進行状況	東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）立体化 ・鉄道立体化に向けた高架橋詳細設計（駅舎等）設計中 ・鉄道立体化工事の進捗状況は、留置線の仮線への切替が完了し、本線上下線の仮線への切替に向けた工事を施工中 押上・とうきょうスカイツリー駅周辺まちづくり ・京成押上変電所都市計画手続き開始 ・北側のまちづくりルール案作成に向けまちづくり勉強会、分科会を開催 ・不燃化特区制度：押上二丁目地区 実績1件(建替え) ・主要生活道路（墨田区画街路第12号線）整備に係る測量説明会及び用地測量等の実施準備	今後の予定	東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）立体化 ・令和2年度からの上り線高架橋築造工事に向けて仮線工事を実施する。 ・令和6年度事業完了予定 押上・とうきょうスカイツリー駅周辺まちづくり ・地区整備計画の区案を作成する。 ・令和2年度までの不燃化特区制度の活用により、防災性の高い市街地への更新を進める。 ・測量説明会及び用地測量等の実施
問合せ先	東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）立体化 都市整備部立体化推進担当 立体化推進課 電話：5608-6263（直通） E-mail：RITTAIKA@city.sumida.lg.jp 押上・とうきょうスカイツリー駅周辺まちづくり 【まちづくり検討、不燃化10年プロジェクト】 都市整備部立体化推進担当 拠点整備課 電話：5608-6262（直通） E-mail：KYOTENSEIBI@city.sumida.lg.jp 【主要生活道路（墨田区画街路第12号線）の整備】 都市整備部立体化推進担当 立体化推進課 電話：5608-6263（直通） E-mail：RITTAIKA@city.sumida.lg.jp		

事業名	学校屋内運動場への空調設備整備推進事業		
主管部	教育委員会事務局		令和元年度（千円） 3,133
事業概要	児童・生徒の猛暑による熱中症予防対策及び災害発生時の避難所施設の機能向上を図るため、区立中学校及び小学校の全校の屋内運動場に令和3（2021）年度までに空調機を整備する。		事業費
			平成30年度（千円） 61,358
			期間 H30.12～R4.3
現在の進行状況	区立中学校全10校のうち2校に設置済み、8校について令和2年2月末までに設置するため、調整及び工事を進めている。	今後の予定	令和3年度までに区立小学校全25校に整備していく予定
問合せ先	教育委員会事務局 庶務課 電話：5608-6313 E-mail：SYOMU@city.sumida.lg.jp		